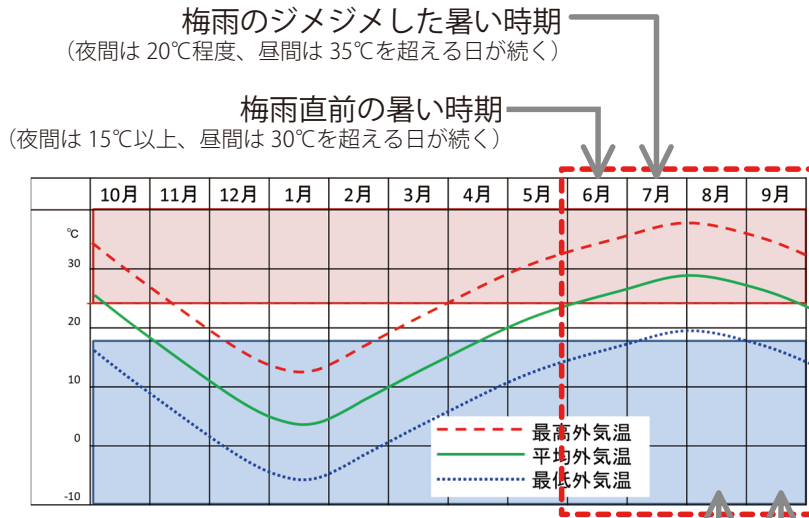
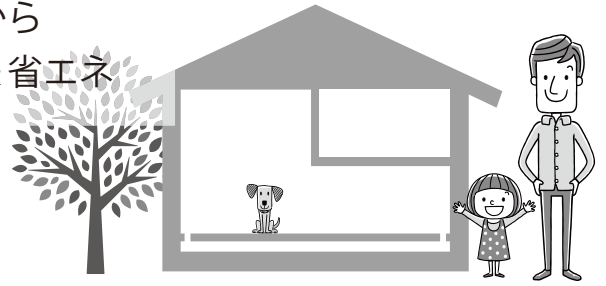


季節ごとの上手な使い方／夏（6月～9月頃）

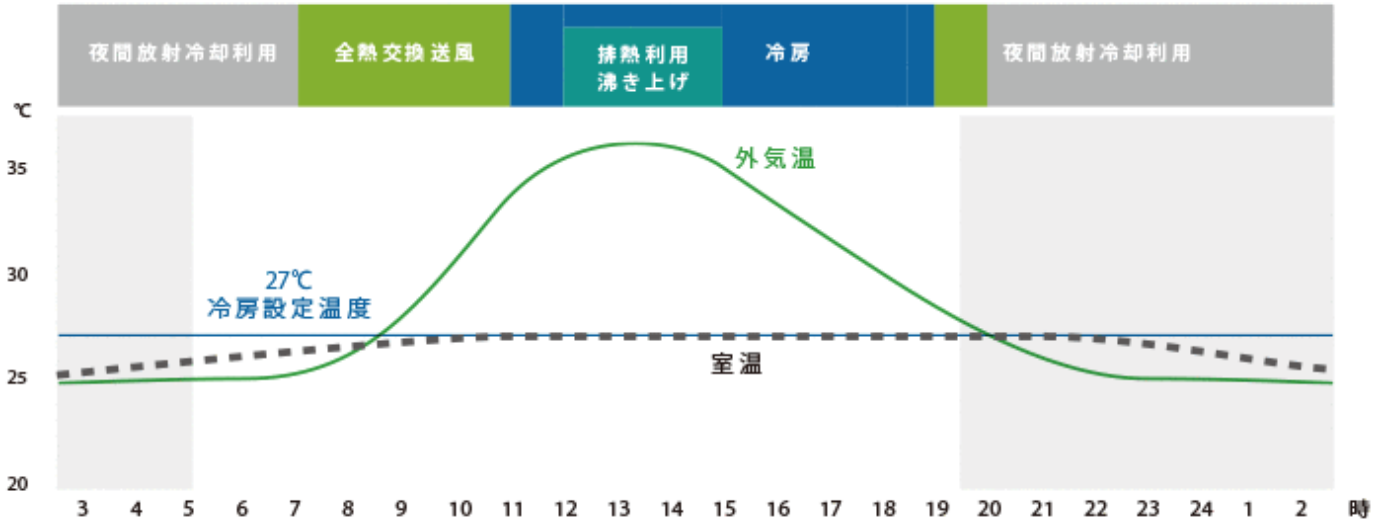
夏

24時間全館連続運転・全熱交換換気だから
真夏の昼間でも家の中が27℃でも快適＆省エネ



もっとも暑い時期
(夜間は20℃程度、昼間は40℃に達するような日が続く)

暑さも一段落した時期
(夜間は20℃以下、昼間は32～33℃以下になる)



主な運転モード

「おまかせ運転」

- ・昼間は「屋根排気」しながら「ヒートポンプ冷房」、そして、その冷房排熱で貯湯。
- ・夜間は「放射冷却」を利用して屋根面で冷えた外気を取り込み。
- ・「全熱交換換気」を自動的に組み合わせて室温を22℃～27℃に維持。

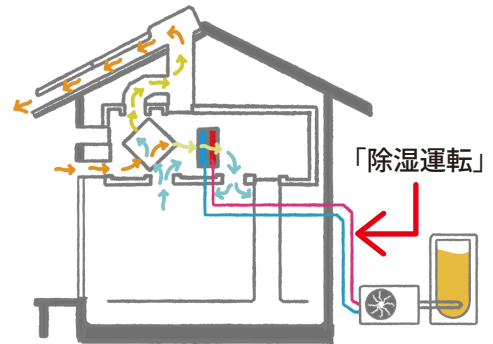
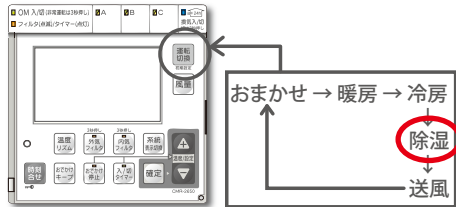


こんな時は・・・

- 梅雨時期で湿度が気になるが、室温を下げたくない

「除湿運転」(5月～6月頃)

- ・ 1時間程度「除湿運転」をしてください。
- ・ 「除湿運転」は4時間継続するので途中で解除してください。

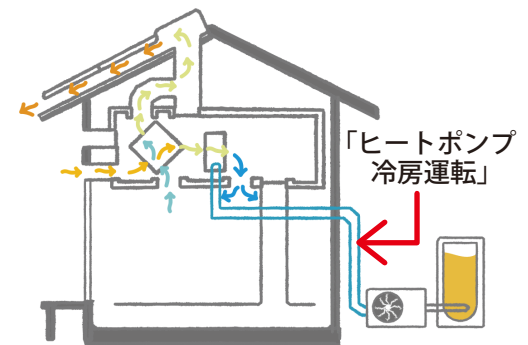
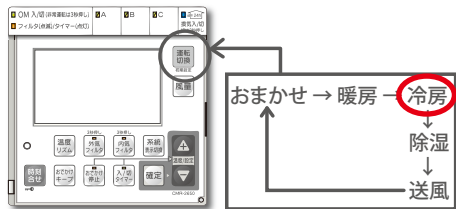


解除後「おまかせ運転」でも、全熱交換気によりすぐには湿度が上がリません。

- 「おまかせ運転」だと暑い

「冷房運転」(7月～9月頃)

- ・ 室温が高い場合は「冷房運転」にしてください。
- ・ 結露防止のため「B系統(床下)」の冷房運転はできません。



屋外に日射遮蔽の「よしず」などを取り付けると効果的です。

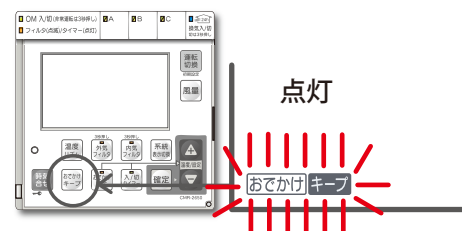


室外機に直射日光が当たらない工夫も効果的です。

- ちょっと外出したい

「おでかけキープ運転」

- ・ 設定温度が30℃になります。
- ・ 1～2時間程度のおでかけなら「おでかけキープ運転」は不要です。



冷房を控えめにキープするから外出から戻ったときも快適です。



冷房を控えめにキープするからペットを残していても安心です。

注意!!

夏でも快適・省エネのために「おまかせ運転」をおすすめします。冷房設定で16℃などに設定しても、早く冷えるようにはなりません。大きな電力消費の原因になります。